

小学校低学年・家族・発達障害をもつ子・先生のための

災害に負けない防災ハンドブック

何らかの先天的・後天的な障害をもつ子は、災害発生時にうまく避難できないことや、危険性が理解できずに取り残されてしまう可能性があります。

たとえば

発達障害を持つ子は、決まりを守ることが苦手なため避難訓練に参加できなかったり、災害発生の際には危険に気づくことができずに避難が遅れたり、パニックを起こしたりします。

本書は、発達障害を持つ子でも理解しやすいように、また、安全を守る能力を身に付けられるように工夫した防災教材です。発達障害を持つ子に特有の「認知機能の偏り」に配慮しているため、発達障害を持つ子はもちろん、そうでない子にもわかりやすい内容となっています。

安全の大切さ、災害の種類、原因、避難の方法、コミュニケーションボードの使い方、避難マップの作り方に加えて、防災教育の本ではあまり取り上げられない避難所での過ごし方についても触れています。ラストも豊富ですので、楽しみながら防災について学んでいただけます。



本体価格 1200円+税 (A5サイズ・140ページ)

著者:臨床福祉学博士 堀 清和

推薦:神戸大学名誉教授・教育学博士 南 哲



どんなことで困る？

- 危険な状況を察知、理解できない
- 状況や意思が伝えられない
- パニックに陥ってしまう
- 決まりが守れない
- 言われたことを守りすぎてしまい、避難が遅れる
- 痛みに鈍感
- 急な変更に対応できない
- こだわりが強く避難所生活になじめない

《お問い合わせ》

書店や通販等でご購入いただけますが送料無料で「PORO」でも承っております。

POROクリエイティブ工房

FAX 06-6260-4727

E-mail : info-poro@omoide-poro.sakura.ne.jp



ほり きよかず
堀 清和

〈著者プロフィール〉

1976年兵庫県西宮市生まれ。阪神・淡路大震災で自宅を被災。大阪音楽大学で作曲学、音楽学を学んだ後、大学院に進学し音楽療法、健康教育、安全教育の研究に打ち込む。2007～2010年、独立行政法人科学技術振興機構・社会技術研究開発センター・研究開発領域・犯罪からの子供の安全「犯罪からの子どもの安全を目指したe-learningシステムの開発」プロジェクト実施者。2012～2013年東北大学災害科学国際研究所特定プロジェクト研究「発達障害を持つ子のための防災教育および防災対策」研究代表者大阪教育大学大学院健康科学専攻修了(学術修士)。関西福祉科学大学・博士課程・臨床福祉学専攻修了(臨床福祉学博士)。安全教育、防犯教育、防災教育に関する研究多数。

